



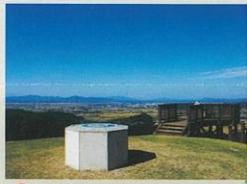
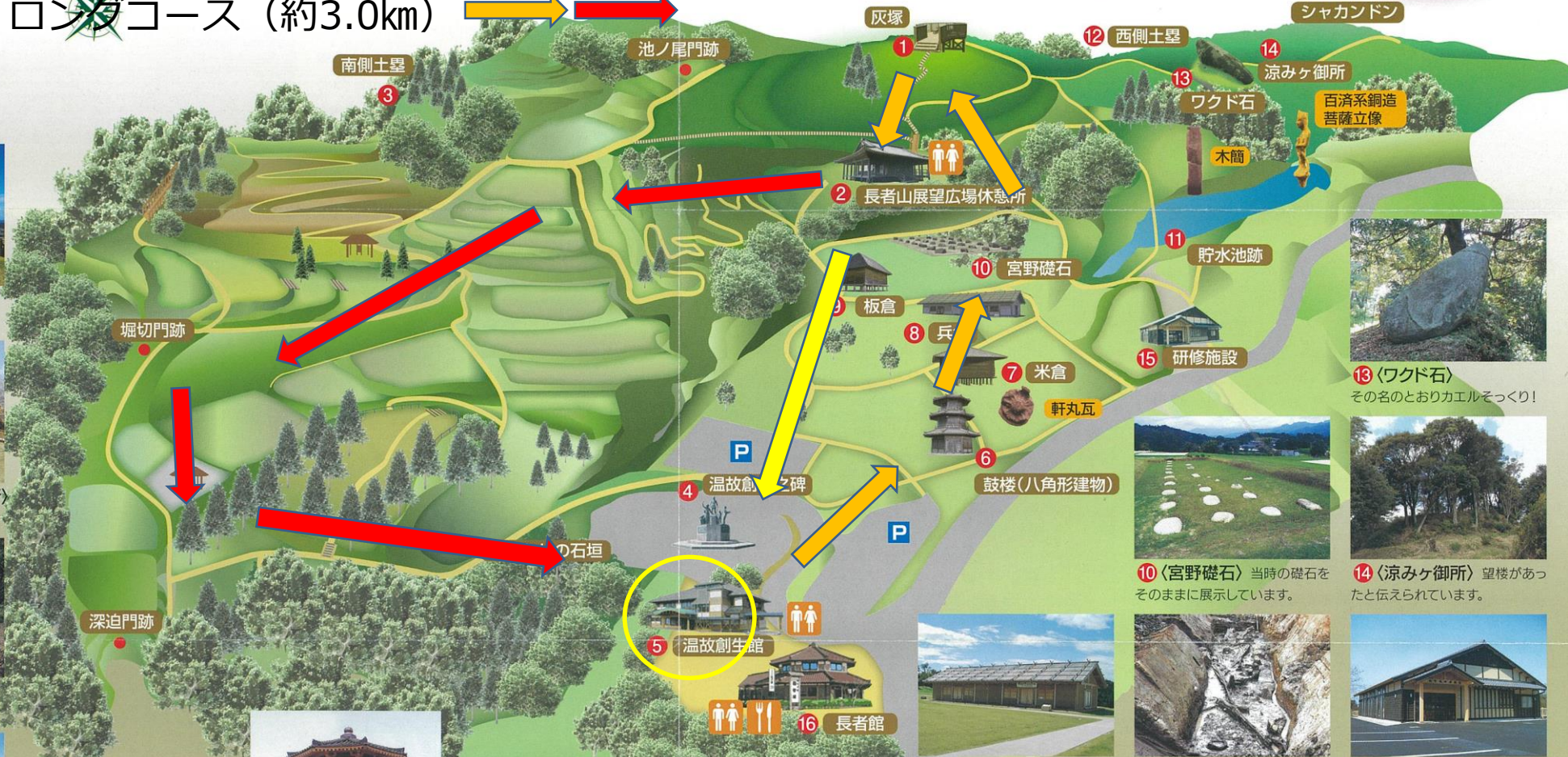
# 古代の丘にたたずむと、はるか悠久のロマンがよみがえる。



鞠智城イメージキャラクター「ころろ君」

## 国史跡 鞠智城 きくちじょう

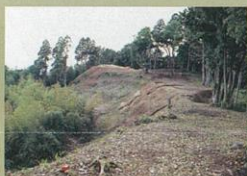
通常コース (約1.5km)   
 ロンコース (約3.0km) 



①〈灰塚〉360°大パノラマ、雲仙普賢岳も見えます。



②〈長者山展望広場休憩所〉くつろぎの空間です。



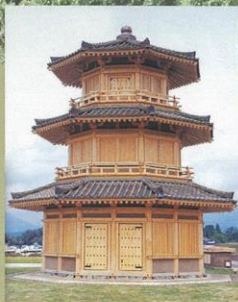
③〈南側土塁〉城の南側の防衛ラインです。



④〈温故創生之碑〉鞠智城のシンボルです。「温故」は「調査研究」、「創生」は「整備による利活用」を意味します。



⑤〈温故創生館〉鞠智城について学べます。



⑥〈鼓楼(八角形建物)〉歴史公園鞠智城のシンボルです。



⑦〈米倉〉校倉造(あぜくらづくり)の食糧庫です。



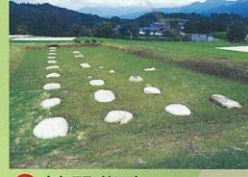
⑬長者館



⑧〈兵舎〉防人たちの生活の場です。



⑨〈板倉〉武器を保管した倉庫です。



⑩〈宮野礎石〉当時の礎石をそのままに展示しています。



⑪〈貯水池跡〉木簡や百済系銅造菩薩立像、建築用材などの貴重な遺物が数多く見つかっています。



⑫〈西側土塁〉城の西側の防衛ラインです。



⑬〈ワクド石〉その名のとおりカエルそっくり!



⑭〈涼みヶ御所〉望楼があったと伝えられています。



⑮〈研修施設〉講座などを実施しています。



⑯〈長者館〉地元の物産品がいっぱい。食事もできます。

※熊本県では、県産材をふんだんに使用した建物の復元整備を行っています。